

# バージョンアップ キット

---

## 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

22ページの「ソフトウェア使用許諾誓約書」をお読みいただき、ご同意されましたらご使用ください。

バージョンアップの対象機種  
NVX-M7000

**NVD-M101**

# バージョンアップをする

## バージョンアップ時のご注意

バージョンアップを行うと、ナビシステム本体のプログラムが書き替えられます。

以下の点にご注意ください。

- 記録されていた走行軌跡は消去される場合があります。
- ルート探索条件、マークの並べ替え条件、メニューの各種設定などの設定項目が、お買い上げ時の状態になる場合があります。
- 検索履歴は消去されます。

## 付属のCD-ROMについて

### △警告

オーディオ用プレーヤーでは絶対に再生しないでください。大音響により耳に障害を被ったり、驚いて交通事故を招くおそれがあります。

また、スピーカーを破損するおそれがあります。

## バージョンアップの対象機種

このバージョンアップディスクを使用できる機種は次のとおりです。

- NVX-M7000

## バージョンアップディスクでプログラムを更新する

ご使用のナビシステムに地図ディスクが入っていないことを確認してください。

入っていた場合、ナビシステム本体の△ボタンを押して地図ディスクを取り出してください。

1

### 電源を入れ、地図ディスクプレーヤーにバージョンアップディスクを入れる

ディスクを認識すると、バージョンアップ中の画面が表示され、バージョンアップが自動的にスタートします。

バージョンアップが終了すると、バージョンアップ中の画面が消え、オープニングの画面が表示されます。

2

### バージョンアップが終了したら、バージョンアップディスクを取り出し、付属の地図ディスクに入れ替える

#### ● ご注意

バージョンアップ終了後、「このディスクは本機では使用できません」と表示されますが、故障ではありません。バージョンアップディスクを取り出し、付属の地図ディスクに入れ替えてください。

# 目次

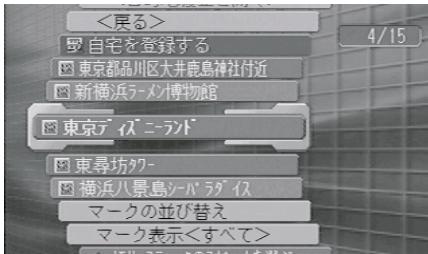
<b>バージョンアップをする</b>	<b>2</b>
バージョンアップ時のご注意	2
バージョンアップの対象機種	2
バージョンアップディスクでプログラムを更新する	2
<b>バージョンアップ後の機能を確認する</b>	<b>4</b>
簡単検索(ジョグダイヤル)メニュー	4
各種メニュー(メインメニュー)	4
ETCユニット対応	6
iモード対応	6
ルート案内時の追加機能	6
<b>ジョグダイヤルメニューの追加/変更機能</b>	<b>7</b>
マークした場所を呼び出す	7
メモリースティックの画像を見る	8
<b>行き先メニューの追加/変更機能</b>	<b>9</b>
経由地を決める(行き先▶ルート設定をする▶経由地を追加する)	9
ルートを保存する(行き先▶ルート設定をする▶ルートを保存する)	11
<b>場所メニューの追加機能</b>	<b>12</b>
住所から探す(場所▶住所から探す)	12
<b>設定・編集メニューの追加/変更項目</b>	<b>14</b>
地図の表示方法を設定する	14
画像ファイルを表示する	15
走行軌跡を記録する	16
<b>その他</b>	<b>17</b>
ETCユニット接続時の操作	17
iモードを見る	18
ディスクの取り扱い上のご注意	21
<b>ソフトウェア使用許諾誓約書</b>	<b>22</b>

# バージョンアップ後の機能を確認する

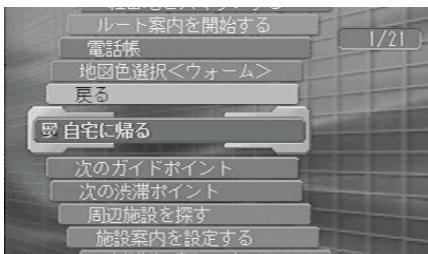
バージョンアップ後の機能を確認してみましょう。追加や変更された機能、廃止された機能があります。「」内の名前は、メニュー名を表わします。  
操作について詳しくは、( )内のページをご覧ください。

## 簡単検索（ジョグダイヤル）メニュー

簡単検索メニューの項目が多彩になります。(7)

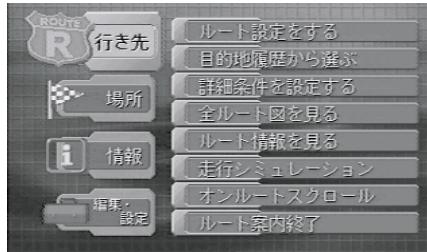


- 検索した場所での決定メニューに「電話をかける」が追加されます。
- メモリースティックを挿入しているときは、「走行軌跡の書き込みスタート」が追加されます。
- ジョグダイヤルを押したときのメニューに「電話帳」「地図色選択」「施設案内を設定する」が追加されます。(8)



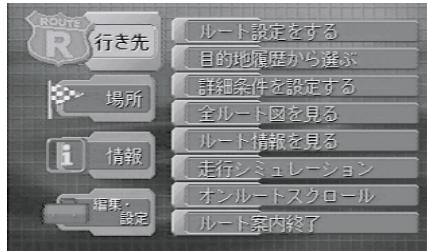
- 「メモリースティックの画像を見る」の操作では、画像から地図画面を呼び出す操作、静止画の横反転操作が追加されます。(8)
- 目的地点は、従来の5か所から、9か所まで表示されるようになります。
- ソフト側でナビプランを作成するとき、目的地点は9地点（ナビ側で読み込み可能な限界数）までにしてください。Navin'Youでナビプランを作成するときの初期設定は5地点までです。「ナビプラン」パネルで最大ポイント数を9ポイントに変更できます。

## 各種メニュー（メインメニュー）

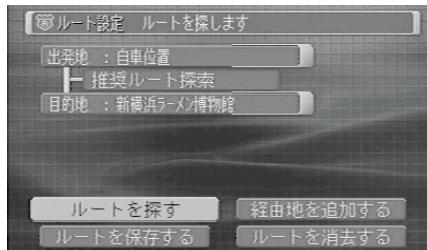


メニュー項目の名前や階層が一部変更されていますが、基本的な操作方法は変わりません。  
大きく変わるメニュー操作は、以下に紹介します。

## 行き先メニュー

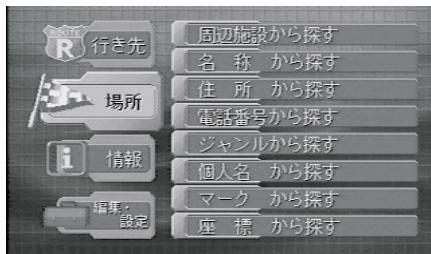


- 「ルート設定」画面に「ルートを保存する」が追加されます。(11)

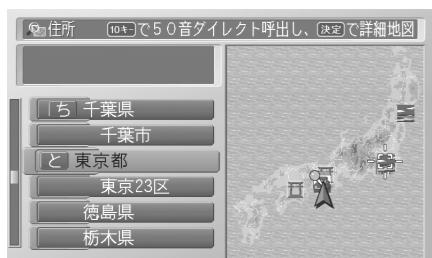


- 「経由地」の設定は、従来の4か所から、8か所まで設定できるようになります。(9)

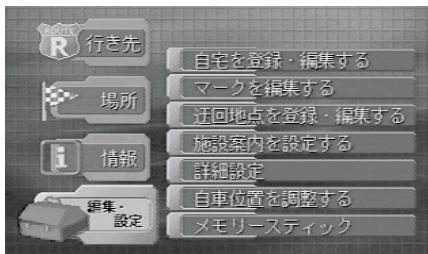
## 場所メニュー



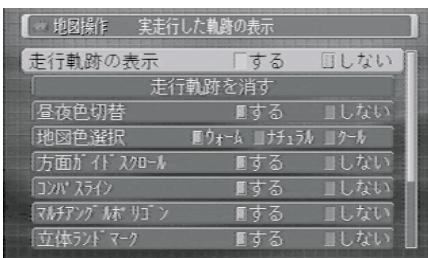
- 「住所から探す」で、地図画面を見ながら操作できます。(12)



## 設定・編集メニュー



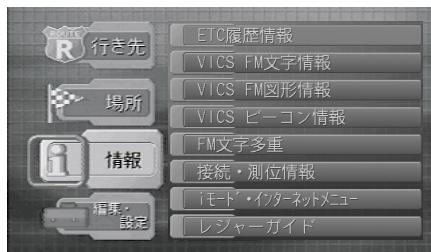
- 「詳細設定」の「地図の表示方法を設定する」で、「地図色選択」が追加されます。(14)



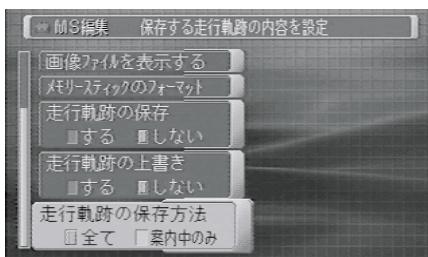
## 情報メニュー



- ETCユニットを接続すると、「ETC履歴情報」が追加されます。(17)



- 「メモリースティック」に「走行軌跡の保存方法」が追加されます。(11)





## ETCユニット対応

ETCユニットを接続すると、ルート案内中に料金所\*が近づいたとき、ETC車線のレーンを画面に表示します。また、ETC車線を通過したときは精算した金額が表示されます（17）



\* 予告アンテナが設置されている料金所のみETC車線のレーンを画面に表示します。

## ルート案内時の追加機能

### • VICS渋滞長案内

進行方向に渋滞があるとき、その長さを案内します。

### • VICSの割り込み地図表示

進行方向に渋滞があるとき、割り込み画面で表示します。

### • マルチアングルポリゴンマップ（立体表示）時のVICSレベル3表示

## iモード対応

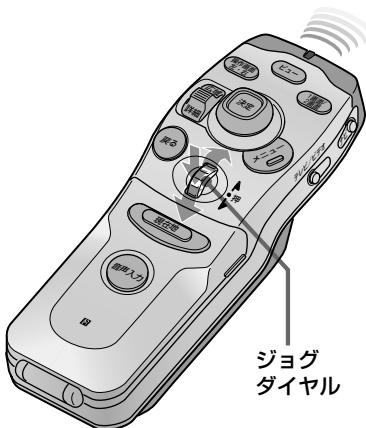
iモード携帯電話を接続すると、iモードをモニター画面で見ることができます。（18）



# ジョグダイヤルメニューの追加/変更機能

追加機能のみ説明します。その他の項目については、ご使用のナビシステムの取扱説明書をご覧ください。

## マークした場所を呼び出す



### ちょっと一言

- ・ジョグダイヤルで決定するときは、ジョグダイヤルをそのまま押してください。
- ・ジョグダイヤルメニューの「戻る」を選んで決定すると、ひとつ前の操作画面になります。リモコンの戻るボタンと同じです。
- ・お買い上げ時には10個程度のマークが登録されています。より便利にお使い頂くために、よく行く場所などをマーク登録してください。

### ご注意

「編集する」を操作するときは、安全な位置に停車して、パーキングブレーキを引いてください。

1

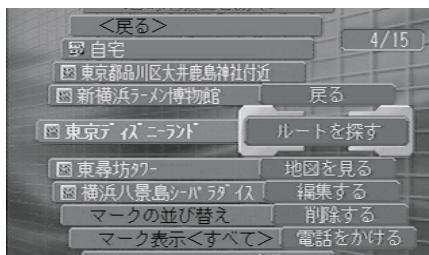
### ジョグダイヤルを回す

ジョグダイヤルメニューが表示されます。

2

### ダイヤルを回して呼び出したいマーク (■マークなど) の名前を選び、決定する

次の操作を選ぶ項目が表示されます。



「戻る」

ジョグダイヤルメニューに戻ります。

「ルートを探す」

呼び出したマークを目的地にして、ルート探索が始まります。

「地図を見る」

呼び出したマークが、地図画面上に表示されます。

「編集する」

「マーク編集」画面になります。

「削除する」

マークを削除するかどうか確認する画面が表示されます。カーソル/決定ボタンを左右に押して「はい」を選んで決定すると、削除されます。

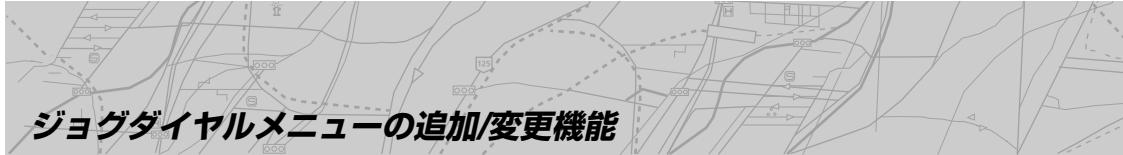
「電話をかける」

マークに電話番号が登録されている場合は、電話をかけることができます。

3

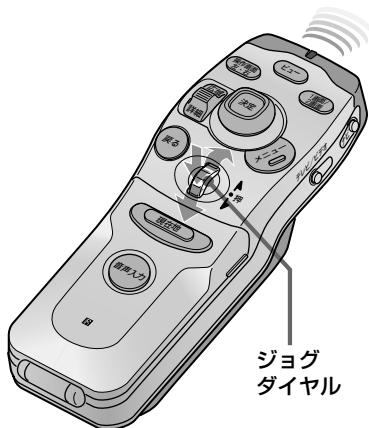
### 項目を選び、決定する

ジョグダイヤルメニューの追加/変更機能



## ジョグダイヤルメニューの追加/変更機能

### メモリースティックの画像を見る



別売りのメモリースティックに保存された画像を、モニターに表示することができます。また、撮影位置情報が記録されているDCFフォーマットの画像では、撮影場所の地図を表示することもできます。

#### 1 メモリースティックをナビ本体に挿入する

#### 2 ジョグダイヤルを回す

ジョグダイヤルメニューが表示されます。

#### 3 ダイヤルを回して「メモリースティックの画像を見る」を選び、決定する

画像のサムネールが一覧表示されます。

#### 4 ダイヤルを回して全画面表示したいサムネールを選び、決定する

「前画像」 前の画像を表示します。

「次画像」 次の画像を表示します。

「サムネイル」 画像を並べて表示します。

「地図表示」 DCFフォーマットの画像データに記録されている位置情報の地図を表示します。

#### 5 項目を選び、決定する

#### ● ご注意

- 1枚のメモリースティックに保存する画像は、200枚（読み込み可能な限界数）までにしてください。
- 画像のサイズが大きいほど、表示に時間がかかります。
- 読み込める画像は、「メモリースティック静止画ファイルフォーマットVer.1.0」形式で保存されている静止画像（JPEG、GIF\*、BMP形式）です。
- 表示可能な画像サイズは、2400×2400までです。
- パソコンなどで加工した画像は、表示できない場合があります。

\* Graphics Interchange Format®  
は、米国CompuServe Incorporated  
が著作権を有します。  
GIFは、米国CompuServe  
Incorporatedが権利を有するサービス  
マークです。

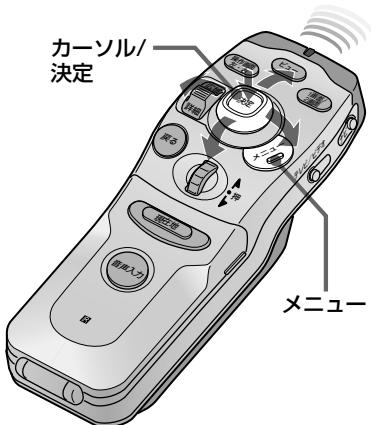
#### ● ちょっと一言

撮影位置情報付きのDCF画像は、  
GTREX2のオートロケーション機能  
で作成できます。

# 行き先メニューの追加/変更機能

追加/変更機能のみ説明します。その他の項目については、ご使用のナビシステムの取扱説明書をご覧ください。

カーソル/決定ボタンを使って、項目を選択して決定する操作を「▶」印で表わして説明します。



## 経由地を決める

(行き先 ▶ ルート設定をする ▶ 経由地を追加する)

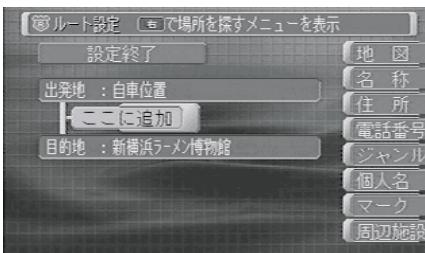
目的地までのルートを探すとき、経由したい地点がある場合は、経由地を設定します。(1ルートにつき8か所まで)

地図画面から経由地を指定する操作を例に説明します。

1

▶ 行き先 ▶ ルート設定をする ▶ 経由地を追加する と選び、決定する

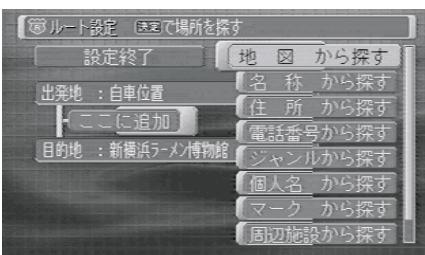
経由地設定画面が表示されます。



2

カーソル/決定ボタンを右に押す、または決定する

経由地を指定する項目が表示されます。



「経由地」がすでに設定されている場合、「削除する」を選んで決定すると、削除するかどうかを確認する画面が表示されます。「はい」を選んで決定すると、経由地が削除されます。

行き先メニューの追加／変更機能

### ちょっと一言

• 経由地は8か所まで設定できます。

次ページへつづく



## 行き先メニューの追加/変更機能

### ちょっと一言

- ・経由地を指定する条件には、以下の種類があります。
  - 地図から探す
  - 名称から探す
  - 住所から探す
  - 電話番号から探す
  - ジャンルから探す
  - 個人名から探す
  - マークから探す
  - 周辺施設から探す
  - 座標から探す
- ・すでに「経由地」が設定されている場合、「地点を見る」を選んで決定すると、その地点の地図画面になります。

### 3

## 「地図から探す」を選び、決定する

地図画面になります。



### 4

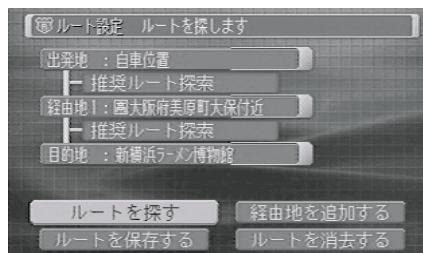
## +マークを経由地にしたい場所に合わせ、カーソル/決定ボタンを押す

決定した地点が有料道路に近い場合、そこが有料道路上か否かの確認メッセージが表示されます。

### 5

## 「はい」または「いいえ」を選び、決定する

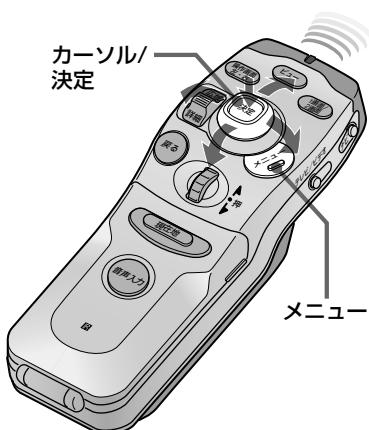
+マークが経由地を意味する番号旗マーク (■1) に変わり、自動的にルート設定画面 (手順1) に戻ります。



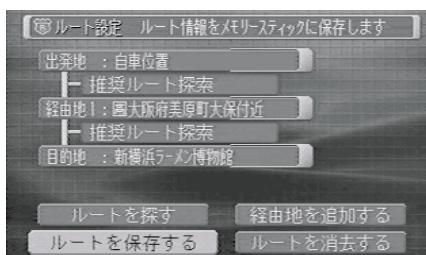
「経由地」をいくつか設定する場合、手順1~5をくり返します。  
経由地は8地点まで設定できます。



## ルートを保存する (行き先▶ルート設定をする▶ルートを保存する)



ルート設定画面で「ルートを保存する」を選んで、決定すると、メモリースティックに目的地、経由地、ルート探索条件の設定を保存します。保存された設定は、ジョグダイヤルメニューの「メモリースティックのナビプランを選ぶ」で呼び出すことができます。



### ● ご注意

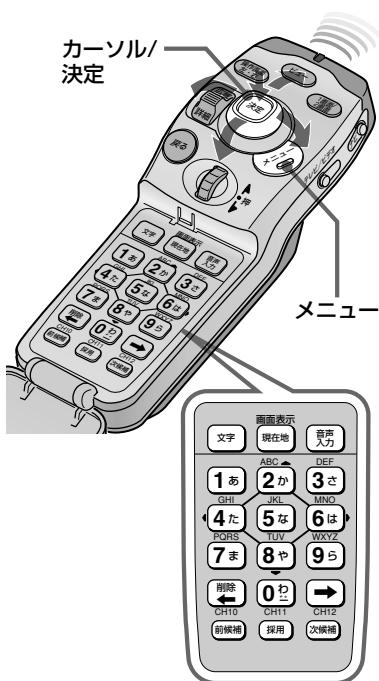
- メモリースティックに保存されると、探索条件は次のようにになります。
  - 「推奨」「有料優先」「別ルート」  
→「有料優先」
  - 「一般道優先」「距離優先」  
→「一般道優先」
- ルートはメモリースティックのナビプランとして保存されます。1枚のメモリースティックに保存できるルート(ナビプラン)は、100件までです。
- 保存前のルートと保存後のルートは、同じにならないことがあります。
- 保存中は、メモリースティックを取り出したり、車のエンジン(ACC)を切らないでください。メモリースティックの故障やデータの破壊の原因になります。

# 場所メニューの追加機能

追加機能のみ説明します。その他の項目については、ご使用のナビシステムの取扱説明書をご覧ください。

カーソル/決定ボタンを使って項目を選択して決定する操作を、「▶」印で表わして説明します。

## 住所から探す (場所 ▶ 住所から探す)



都道府県名や市区町村名、大字町名、番地を選択し、該当する地域の地図を表示できます。

1

▶ 場所 ▶ 住所から探す と選び、決定する



2

都道府県名を選び、決定する

例えば、[1あ]キーを1回押せば「あ」の先頭の愛知県、2回押せば「い」の先頭の石川県が選択されます。

3

市区町村名を選び、決定する



### ちょっと一言

リモコンの広域/詳細レバーでリストのページ送りができます。



#### ● ご注意

一部の市区町村では、番地を指定することはできません。

#### ● ちょっと一言

- 目的の番地がない場合は、近い数字を選んでください。
- リモコンの広域/詳細レバーでリストのページ送りができます。

## 4 大字町名を選び、決定する



## 5 番地を選ぶ

「番地入力」を選んで決定すると、リモコンの数字キーで番地を入力できます。



## 6 カーソル/決定ボタンを押す

該当する地図画面になります。

# 設定・編集メニューの追加/変更項目

追加/変更項目のみ説明します。その他の項目については、ご使用のナビシステムの取扱説明書をご覧ください。

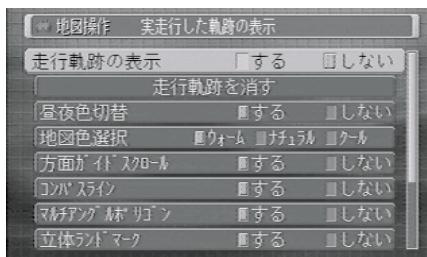
カーソル/決定ボタンを使って、項目を選択して決定する操作を「▶」印で表わして説明します。

## 地図の表示方法を設定する

地図画面表示の初期設定を行います。

1

▶ 編集・設定 ▶ 詳細設定 ▶  
地図の表示方法を設定する と選  
び、決定する



**走行軌跡の表示** 走行軌跡とは、自車がそれまでに走ってきた道につく白い点のことです。

**走行軌跡を消す** この項目を選んで決定すると、地図上の走行軌跡を消します。

**昼夜色切換** 地図の色の夜／昼モードを自動的に切り替えます。  
「する」にすると、ご使用の車のスマートランプ（車幅灯）をついたときに地図の色が夜モードに、消したときに昼モードになります。本機のイルミ端子を接続していない場合は（別冊「取り付けと接続」参照）、常に昼モードになります。

**地図色選択** 地図の色をウォーム、ナチュラル、クールから選択します。

**方面ガイドス** 地図をスクロールしたときに上下スクロール 左右に○○方面と表示させたいとき、「する」にします。

**コンパスライ** フライトビューの地図画面で、自車マークを中心とした同心円上におおよその距離を表示するとき「する」にします。

**マルチアングルポリゴン\*\*** フライトビューの市街地図画面（縮尺25m以下）で建物などを立体で表示するとき「する」にします。

**立体ランドマーク** 東京ドームなどの立体ランドマークを表示するとき「する」にします。



**道幅表示** 道幅を表示するとき「する」にします。

**シーズンズ** シーズンスポットマーク（桜や紅葉のシーズンに見所スポットに表示されるランドマーク）を表示するとき「する」にします。

**ハイウェイマップ自動表示** 高速道路に入ると自動でハイウェイマップを表示します。

**アウトライン** 距離に合わせて文字サイズを変化させます。

### ちょっと一言

\* コンパスラインは、スタンダードビューのときには表示されません。

\*\* マルチアングルポリゴンマップは有料道路では表示できません。有料道路では自動的に50mスケール道路の地図画面に切り換わります。また、50mスケール市街地図では、マルチポリゴンマップは表示されません。

2

**カーソル/決定ボタンを上下に動かして設定する項目を選び、左右に動かして選択する**

### 設定後は

戻るボタン（またはメニューボタン、現在地ボタン）を押します。

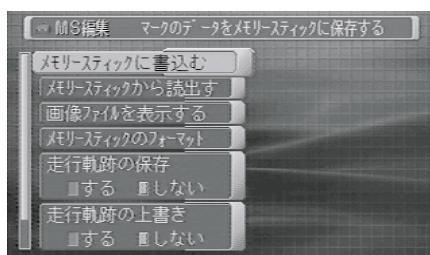


## 画像ファイルを表示する

別売りのメモリースティックに保存された画像を、モニターに表示することができます。

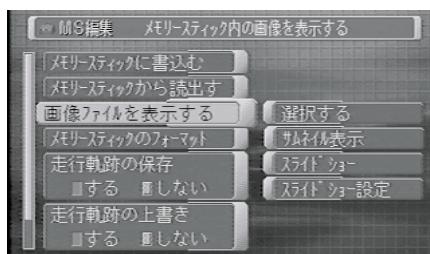
### 1 メニュー ▶ 編集・設定 ▶ メモリースティックと選び、決定する

メモリースティックを使った操作を実行する画面になります。



### 2 「画像ファイルを表示する」を選び、決定する

次の操作を選ぶメニューが表示されます。



「選択する」 静止画像のファイル名リストから、見たい画像を選びます。

「サムネイル表示」 静止画像のサムネイルリストから、見たい画像を選びます。

「スライドショー」 メモリースティックに保存されている静止画像を一定間隔で自動的に切り換えて表示します。

「スライドショー設定」 「ループスライド」を「する」に設定すると、スライドショーを繰り返します。  
「スライド間隔」では、スライドを切り換える時間を設定します。

#### ご注意

- 1枚のメモリースティックに保存する画像は、200枚（読み込み可能な限界数）までにしてください。
- 画像のサイズが大きいほど、表示に時間がかかります。
- 読み込める画像は、「メモリースティック静止画ファイルフォーマットVer.1.0」形式で保存されている静止画像（JPEG、GIF、BMP形式）です。
- 表示可能な画像サイズは、2400×2400までです。
- パソコンなどで加工した画像は、表示できない場合があります。



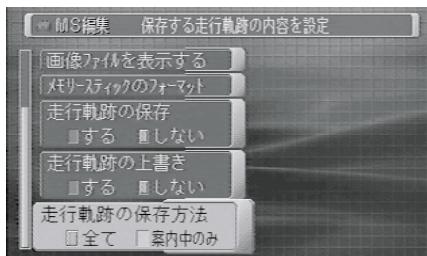
## 設定・編集メニューの追加/変更項目

### 走行軌跡を記録する

メモリースティックに走行軌跡を記録すると、パソコンに読み込ませて、ソニートラベルアルバムクリエーターGTREX2でドライブアルバムを作ることができます。

#### 1 メニュー ▶ 編集・設定 ▶ メモリースティックと選び、決定する

メモリースティックを使った操作を実行する画面になります。



#### ご注意

- メモリースティックの誤消去防止スイッチが「LOCK」位置になっているときは、保存できません。
  - 走行軌跡は「メモリースティック移動軌跡/経路情報交換ファイルフォーマットVer.1.0」形式で保存されます。
  - 走行軌跡が14日分保存されると、メモリースティックが一杯になります。
  - メモリースティックに保存する走行軌跡は、最大300m間隔ごとのデータです。
  - 走行軌跡の保存に必要なメモリースティックの空き容量の目安は、下記のとおりです。
    - 100 kmの走行軌跡：約48キロバイト
    - 500 kmの走行軌跡：約208キロバイト
    - 1000 kmの走行軌跡：約416キロバイト
- ただし、走行状態によって必要な空き容量は異なります。
- 電源を入れている状態でメモリースティックを取り出すときは、走行軌跡の保存を「しない」に設定してから抜き出してください。メモリースティックの故障やデータの破壊の原因になります。

#### 2 各項目を選び、決定する

**走行軌跡の保存**：「する」を選びと、走行時に走行軌跡データを保存します。

**走行軌跡の上書き**：「する」を選びと、メモリースティックが一杯になったときに日付けの古い走行軌跡データを消し、新しい走行軌跡を上書きします。(古い走行軌跡データは失われます。)

**走行軌跡の保存方法**：「案内中のみ」を選ぶと、ルート案内中のみの走行軌跡を保存します。「全て」を選びと、常に保存します。

## ETCユニット接続時の操作

ここでは、ソニーナビシステムに別売りのETCユニットを接続したときのナビシステムの操作について説明しています。『ETCユニットNVA-ET1 取扱説明書』と併せてお読みください。

### 走行中のETC画面

ETCユニットを接続すると、ルート案内中に料金所\*が近づいたとき、ETC車線のレーンを画面に表示します。



(画面は表示例です。  
実際の画面とは異なる場合があります。)

\* 予告アンテナが設置してある料金所の場合のみの表示となります。予告アンテナの有無は料金所によって異なります。

ETC車線を通過したときは  
精算した金額が表示されます。

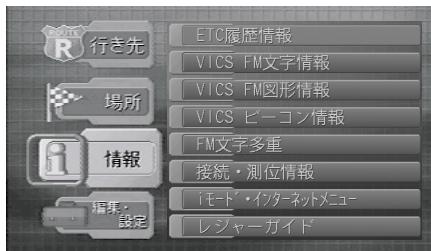


## ETC利用履歴を確認する

ETCユニットを接続すると、情報メニューに「ETC利用履歴」が追加され、支払い履歴を確認することができます。

1

### ▶ 情報と選び、決定する



2

### 「ETC利用履歴」を選び、決定する

ETC利用履歴が表示されます。

#### エラーメッセージについて

次のエラーメッセージが表示された場合には、ETCユニットに表示されているエラーコードを確認して、ETCユニットに付属の取扱説明書の「ETCユニットエラーコード一覧」(NVA-ET1は18ページ)を参照してください。なお、料金所通過中にエラーメッセージが表示された場合は、安全に停止し、料金所収受員の指示に従ってください。

「ETCに異常が発生しました。ETCはご利用できません。」

「ETCカードが読みません。カードをお確かめください。」

「ETCカードとの通信に失敗しました。」

「ETCカードに書き込みできません。カードをお確かめください。」

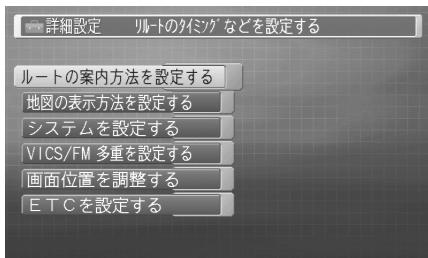
「ETCゲートをご利用できません。」



## ETCユニットを設定する

ETCユニットのナビシステムでの動作を設定します。

### 1 メニュー ▶ 編集・設定 ▶ 詳細設定 と 選び、決定する



### 2 「ETCを設定する」を選び、決定する

次の操作を選ぶメニューが表示されます。



**「ETC割り込み表示」** 「する」にすると、ETC機能が働いたとき、ETCユニットからのメッセージがナビ画面に表示されます。

**「ETC音声案内」** 「する」にすると、ETC機能が働いたとき、ETCユニットからのメッセージが音声案内されます。

**「ACCオン時警告表示」** ACCをオンにしたときのETC機能の使用状況を知らせます。  
「する」にすると、ACCがオンになったとき、警告表示がナビ画面に表示されます。

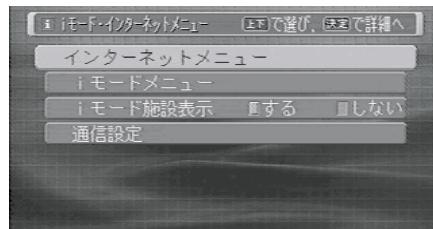
**「ACCオン時警告音声案内」** ACCをオンにしたときのETC機能の使用状況を知らせます。  
「する」にすると、ACCがオンになったとき、警告音で案内されます。

**「カード抜き忘れ警告」** 「する」にすると、ETCカードを挿入したままACCを切ったとき、表示と警告音で知らせます。

## iモードを見る

iモード携帯電話をナビ本体に接続すると、iモードをモニター画面で見ることができます。

### 1 メニュー ▶ 情報 ▶ iモード・インターネットメニューと選び、決定する



### 2 「iモードメニュー」を選び、決定する

「通信モードがiモードに設定されていません。iモードに変更しますか?」と表示されたら、「はい」を選び、決定してください。



### 3 「iモード」を選び、決定する

iモードセンターにアクセスし、iモードメニュー画面が表示されます。

**メニューを表示するには**

iモードメニュー画面で、リモコンのメニューボタンを押します。

**iモード画面を終了するには**

メニューの「終了」を選択して、決定します。

**回線を接続/切断するには**

メニューの「回線接続」または「回線切断」を選択して、決定します。



### ● ご注意

- 回線を切斷してから地図画面に戻るまでに、数秒かかることがあります。
- iモードから得られた情報の内容と、それらの利用により発生した損害に関して、弊社はいかなる責任も負わないものとします。

### インターネットのホームページを見るには

「Internet」を選び、決定します。

URL入力画面になります。

入力方法については、『NVX-M7000取扱説明書』の「新しいURLを入力してアクセスする」をご覧ください。

### ブックマークに登録されたホームページを見るには

「Bookmark」を選び、決定します。

ブックマークへの登録は、リモコンのメニューボタンを押して、「Bookmark登録」を選びます。

ブックマークの編集については、『NVX-M7000取扱説明書』の「登録ページを編集する」をご覧ください。

### 一度表示したホームページを表示するには

「履歴」を選び、決定します。

過去に表示したページは30種類まで記憶されています。

### ブラウザを設定するには

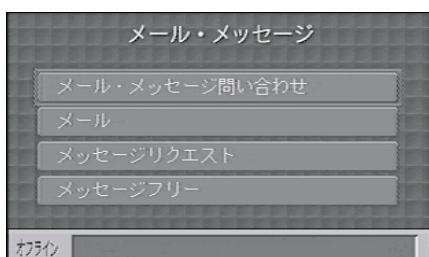
「機能設定」を選び、決定します。

詳しくは、『NVX-M7000取扱説明書』の「ブラウザの設定を行う」をご覧ください。

### メール・メッセージを送受信するには

「メール・メッセージ」を選び、決定します。

メール・メッセージ画面になります。



「メール・メッセージ問い合わせ」：未読メール・メッセージを受信します。

「メール」：新規メールの作成と送信、アドレス帳の作成などができます。

「メッセージリクエスト」「メッセージフリー」：各メッセージを「問い合わせ」で受信し、リスト表示します。

### ナビ画面に戻るには

「ナビ」を選び、決定します。

## iモードの位置情報を送受信する

iモード携帯電話を接続すると、次のような操作ができます。

- iモードのページやメールに添付された位置情報を読み込み、地図を表示する
- 決定メニューから、指定した位置のiモードのページを表示する
- 「新規メール作成」画面で「位置を添付」を選び、「現在地」または「目的地」、「指定地」(地図、住所、電話番号、座標から検索)の位置情報をメールに添付して送信する
- iモード施設情報のある地点のマークを、地図画面に表示する(iモード施設表示)

### iモード施設表示をするには

1

▶ 情報 ▶ iモード・インターネットメニューと選び、決定する

2

「iモード施設表示」を選び、「する」を選んで、決定する

その他



## 通信設定をする

- 1**  ▶ 情報 ▶ iモード・インターネットメニューと選び、決定する
- 2** 「通信設定」を選び、決定する

通信設定画面になります。  
詳しくは「NVX-M7000取扱説明書」の  
「インターネットの設定を行う」をご覧ください。

## iモードに関するご注意

- 「i-mode／アイモード」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。
- 「ナビリンク」「iアプリ／アイアプリ」「iメロディ／アイメロディ」は、株式会社NTTドコモの商標です。
- 本ナビシステムは、株式会社NTTドコモとは何ら関係がありません。
- iモードのご利用には、ドコモグループ各社のいずれかと800Mデジタル携帯・自動車電話の契約とパケット通信サービス契約およびiモードの利用申込みが必要となります。
- 本ナビシステムでiモードをご利用いただくには、ナビリンク（カーナビ接続）機能搭載のiモード携帯電話と、別売りの携帯電話接続コードRC-PD1 (PDC用) が必要です。接続については、別冊の『取り付けと接続』をご覧ください。
- iモードは月額基本使用料のほかに、お客様がご利用になったデータ量に応じて、パケット通信料がかかります。受信状況および受信したデータにより正しく受信されない場合でもパケット通信料がかかる場合があります。
- iモードのサイトには、一部有料のものがあります。
- 本ナビシステムよりiモードをご利用いただく場合、一部対応していない機能／サービス（例：iアプリ、iメロディ等）があります。
- 本ナビシステムよりiモードをご利用いただく場合、iモード携帯電話機でのご利用とは異なる表示等となる場合があります。

\* ドコモグループ

株式会社NTTドコモ 北海道	株式会社NTTドコモ 東北
株式会社NTTドコモ 北陸	株式会社NTTドコモ 東海
株式会社NTTドコモ 関西	株式会社NTTドコモ 中国
株式会社NTTドコモ 四国	株式会社NTTドコモ 九州
株式会社NTTドコモ	

BitSpirit® Internet Copyright 1995-2001 Aplix Corporation. All rights reserved.

本製品で使用されているブラウザはBitSpirit® Internetです。

BitSpiritは株式会社アリックスの登録商標です。

BitSpirit Internetロゴは、株式会社アリックスの登録商標です。



BitSpirit® Internet

- 電波状態が悪かったり、回線が混雑していると通信に失敗し、接続できない場合があります。電波状態のよい場所へ移動するか、しばらくしてから再度、通信してください。



## ディスクの取り扱い上のご注意

### 取り扱いかた

- 記録面に手を触れないように持ちます。



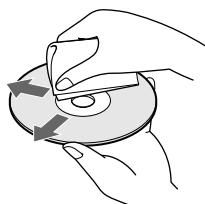
- 紙やシールを貼らないでください。

### 保存

- 直射日光が当たるところなど高温の場所、湿度の高い場所には置かないでください。  
特に夏季、直射日光下で閉め切った車のシート、ダッシュボードの上などはかなり高温になりますので、絶対に放置しないでください。
- ケースに入れて保存してください。ケースに入れずに重ねたり、立てかけておくと変形の原因になります。

### お手入れ

ご使用になる前に、記録面についたホコリやゴミ、指紋などを別売りのクリーニングクロスで矢印の方向へ拭き取ってください。



ベンジン、アナログ式レコード盤のクリーナーは使用しないでください。  
静電気防止剤なども逆にディスクをいためることがありますのでご使用しないでください。

### 結露について

寒いときにヒーターをつけた直後など、ナビ本体の光学系レンズに露（水滴）を生じることがあります。このような現象を結露といいます。結露したままだと、レーザーによる読み取りができず、ナビ本体が動作しないことがあります。  
周囲の状況にもよりますが、ディスクを取り出して放置しておけば約1時間ほどで結露が取り除かれ、正常に動作するようになります。もし、何時間たっても正常に動作しない場合は、テクニカルインフォメーションセンター、お買い上げ店、またはお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

# ソフトウェア使用許諾誓約書

お買い上げいただきましたバージョンアップキットNVD-M101のソフトウェアプログラムおよびその使用説明書（以下併せて本ソフトウェア）は、ソニー株式会社（以下弊社）がその著作権を有しております。本ソフトウェアご使用前に以下の内容をご確認ください。

お客様による本製品の使用開始をもって、本ソフトウェア使用許諾誓約書にご同意いただいたものとします。

## 第1条

弊社は、本ソフトウェアを、カーナビゲーションシステムを使用する目的で特定1台のカーナビゲーションシステム上で使用する、非独占的な権利を許諾いたします。

## 第2条

① 本ソフトウェアに物理的な欠陥（ディスクの破損など）があった場合は、お客様の本ソフトウェア 購入日から90日間に限り、弊社は、無償で良品と交換させていただきます。

② 弊社は、本ソフトウェアに関し、本条①に規定される以外のいかなる保証も行わないものとします。

## 第3条

① お客様は、本ソフトウェアを複製しないものとします。

② お客様は、本ソフトウェアのソフトウェアプログラムにつき、逆アセンブル、逆コンパイル等の ソースコードの解析を行わないものとします。

## 第4条

お客様は、本ソフトウェアおよびその複製物を、第三者に販売、賃貸、またはその他の処分を行わないものとします。また、本契約書でお客様に許諾される権利を第三者に譲渡したり、再許諾することもできないものとします。

## 第5条

お客様が本ソフトウェアを使用したため、お客様または第三者に発生した損害に関して、弊社はそのいかなる責任も負わないものとします。

## 第6条

お客様が本契約のいずれかの条項に違反した場合は、弊社は本契約を解除し、それによって被った損害の賠償をお客様に請求することができるものとします。その際、お客様は、本ソフトウェアの使用を直ちに中止し、本ソフトウェアをその複製物も含めて、速やかに弊社に返却するものとします。

以上



## ご案内

ソニーではお客様技術相談窓口として

### 「テクニカルインフォメーションセンター」

を開設しています。

お使いになつてご不明な点、技術的なご質問、故障と思われる  
ときの相談は下記までお問い合わせください。

#### テクニカルインフォメーションセンター

電話：048-794-5194

受付時間：月～金 9:00～18:00

(祝日、年末年始、弊社休日を除く)

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- 型名
- 故障状態：できるだけ詳しく
- お買い上げ年月日

ソニー株式会社〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ	受付時間：
● ナビダイヤル……………	月～金 9:00～20:00、 土・日・祝日 9:00～17:00
	(全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます)
● 携帯電話・PHSでのご利用は…	03-5448-3311
● Fax	0466-31-2595

<http://www.sony.co.jp/>